

立教学院創立150周年記念
立教大学外国語教育研究センター開設5周年記念

立教大学外国語教育研究センター
公開シンポジウム

「高等教育機関における
言語教育の未来 —CEFR-Jの
開発と多言語への応用」

7月31日(水) 13:30~16:55

立教大学 池袋キャンパス 太刀川記念館3階カンファレンス・ルーム

およびオンライン配信 (Zoom ウェビナー)

※申込要 ■ 右下のQRコードからお申込みください

立教大学外国語教育研究センター (FLER) は立教大学の外国語教育を担う組織で、全学共通の外国語教育カリキュラムの改編に携わっています。本学では、2020年度から英語が、今年度(2024年度)から英語以外の必修選択言語教育の新カリキュラムが始動しています。新カリキュラムでは CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) を共通の指針とし、ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・朝鮮語・ロシア語のカリキュラムを6言語協働で設計しました。

東京外国語大学では、日本の英語教育の改革のために CEFR を改良した CEFR-J を開発し、現在では CEFR-J を 28 に及ぶ専攻言語の教育に応用しています。本シンポジウムでは、CEFR-J の取組みを担われた東京外国語大学の投野由紀夫教授と根岸雅史特任教授によるご講演の他、東京外国語大学にて CEFR-J の展開に携わった先生方と立教大学外国語研究センターの先生方とのディスカッションを行います。統一的な枠組みを柱とした多言語の学習・教育・評価の実践について成果と課題を共有することで、高等教育機関における言語教育の未来を見据える場を提供します。

